

E91 南阪奈道路(一般国道165号)の太子IC～葛城IC間に位置する竹内(たけのうち)トンネル及びその前後区間は、簡易型中央分離帯で区切られた対面通行区間で、対向車線への飛び出し等、過去に重大事故が発生し、交通安全上の課題がありました。

今回、南阪奈道路の太子IC～葛城IC間の一部で、付加車線が完成(4車線)することで、上下線が分離し、対面通行が解消します。さらに安全性が向上し、道路の機能強化が図られます。

- 道路名 : E91 南阪奈道路
- 区 間 : 太子IC～葛城IC
- 運用開始予定日時 : 令和2年7月1日(水) 15:00
- 延 長 : 2.9 km 大阪府南河内郡太子町大字山田～奈良県葛城市竹内

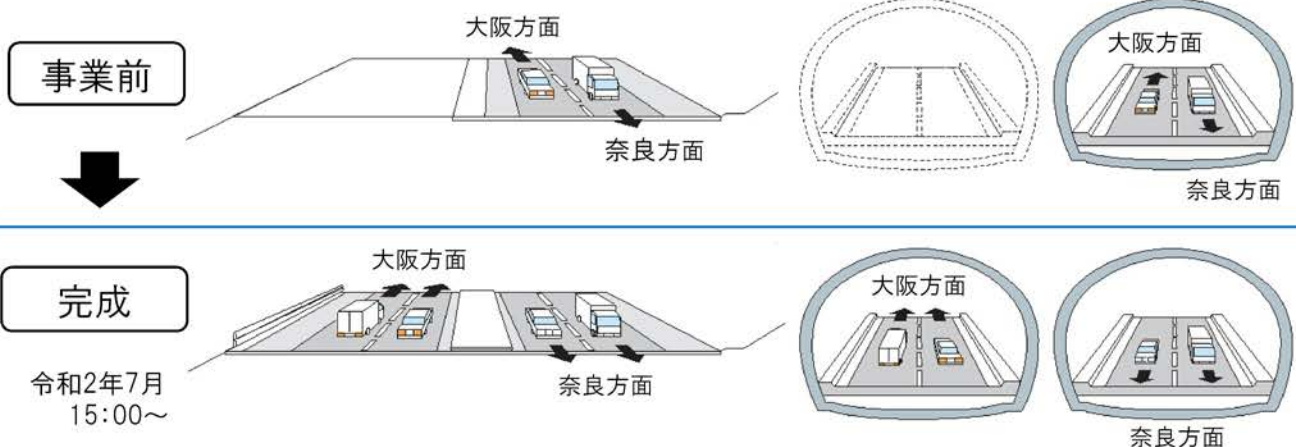
## ◆ 位置図



## ◆ 車線運用

### 【土工区間】

### 【トンネル区間】



## さらなる安全性の向上

- 車両が対面通行する暫定2車線区間では、車両を上下線で完全に分離している4車線区間に比べ、車線逸脱による正面衝突事故発生の危険性や、死亡事故となる割合、交通事故発生時に通行止めになる割合が高くなります。
- 付加車線事業において、上り線(大阪方面)に新たなトンネルを建設して、上下線を完全に分離したことで、当該区間のさらなる安全性の向上が図られます。

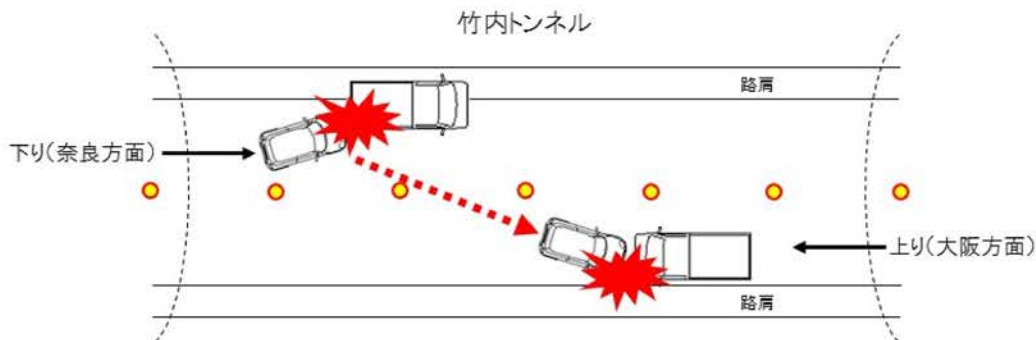
### ◆ 交通事故による通行止め事例

発生日 : 平成23年12月12日

発生場所 : E91 南阪奈道路(太子IC~葛城IC)

竹内トンネル内

事故概要 : 下り線を走行していた車両がトンネル内に停車していた故障車両と衝突、その弾みで対面車両へ飛び出し、対向車両に衝突。約3時間の通行止めを実施した。



### ◆ 暫定2車線と4車線区間の比較

<交通事故発生時に通行止めになる割合>



割合: 交通事故による通行止め件数/総事故件数

対象: 関西支社管内

出典: NEXCO西日本調べ(集計対象: H26~H30)

上下線を完全に分離したことで、さらなる安全性の向上が図られます